

政治に平和の風を！

秋の全県一斉宣伝行動が始まりました

● 宣伝行動第1声開始 天もわれらに味方せり！

「ご近所のみなさん！こちらは茨城県平和委員会です。福田首相は国民の生活や憲法を守る政治に自信をなくし、突然辞任しました。解散総選挙がまじかに迫っています…」20日から始まった県民に訴える私たちの宣伝カーの出だしの部分です。

19日夕方、台風13号関東に接近、警戒との天気予報。「神長さん、初っぱなから台風とは恐れ入谷の鬼子母神だな。台風じゃ、喧嘩も出来ないしな」「何とかなるよ、予定通り8時半行動開始します」と、神長さん。20日の早朝、目が覚めると雨は降ってない。台風13号は銚子から東に折れ太平洋へと天気予報。幸先好し。21日の午前7時40分、神長さんから電話。「チラシ500枚、昨日配っちゃった。今日のが無いから事務所に朝取りに行きたい」との事。(21日も500枚配付) 9時過ぎ、神長・山本さんの2人が事務所へ。そこに石岡の山口・川並さんがやって来た。取り急ぎ2台の宣伝カーを写真におさめ、横倉さんから借用の宣伝カーは水戸地域に県宣伝カーは県南へ出発。

● 「軍事費はなぜ削減できないのか？」

チラシが出来ました。乞ご活用。「これはいいチラシだ。これなら配りがいがあるよ」と多少お褒めのお言葉を頂きました。訂正・修正・加筆・削除等、直した方がよいと思う所がありましたらご意見をお寄せ下さい。職場・地域・駅頭などで広く活用して下さい。活用のための版下の入り用や印刷が困難な所は枚数など連絡下さい。

● 9/24までに申し出のあった平和委員会

北茨城：800枚 水戸西：2500枚
東海：800枚 土浦：1500枚

● 宣伝行動の日程

- 県央ブロック：9月20(土)～27日(土)
20～22日：水戸全域 23日(火)：小美玉市
24日(水)：笠間市 25日(木)旧友部町
26日(金)：内原町 27日(土) 城里町
- 県南1ブロック：9月22(月)～26日(金)
22～23日(火)：石岡市
24～25日(木)：土浦市
26日(金)：阿見町
- 鹿行ブロック：9月25日(木)～10月4日(土)
上記期間を鹿行民商宣伝カーで鹿嶋地域(鹿嶋市・神栖市・銚田市)
上記期間を潮来市職宣伝カーで行方地域(潮来市・行方市)
- 県北ブロック：9月27(土)～10月9日(木)
27日・28日(日)：ひたちなか市
29日(月)：東海村
30日(火)～10月1日(水)：日立市
2日(木)～3日(金)：北茨城市・高萩市
4日(土)：大子町
5日(日)：旧美和・緒川村
6日(月)：常陸大宮市
7日(火) 8日(水)：常陸太田市
9日(木)：那珂市
- 準備が間に合わない県西と県南2(守谷市・取手市中心)の各ブロックは総選挙が終わってから行う事にしました。



みとみなみ平和の会の神長さんと山本さん

仲間が増えていきます

各平和委員会は2名以上の仲間を

8月以降、じょじょに仲間を迎えています。北茨城(1)、水戸西(2)、守谷(1)つくばみらい(1)、土浦(1)、阿見(1)、取手(1)計8名の方々が入会されました。おめでとうございます。それぞれの平和委員会でも9月の理事会の方針を受けて頑張っています。夏の「戦争と平和を考える特別旬間」・秋の宣伝行動など精一杯活動しています。大胆に入会をよびかけましょう！早急に1000名を回復し、全国の仲間を追いつき追い越そうではありませんか。

平和かわら版

平和新聞茨城版

発行：茨城県平和委員会

〒310-0912 水戸市見川5-127-281

Tel/Fax 029-251-2806

E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

No.512
月3回発行
2008.9.25



会員の絆 ニュース発行は運動の力

土浦平和の会事務局長 井上仁志

土浦平和の会ニュースは次号で200号になります。土浦平和の会ができたのは1994年5月のことで、茨城県平和委員会が再建されて1年後のことです。“平和かわら版”が15年で500号を超えたことは賞賛に値することで、内容面でも評価されているところですが、なによりも「継続は力」です。

土浦平和の会ニュースはそれから5年後の1999年に「5年間の記録」NO.1を編集し、10年後の2003年に「5年間の記録」NO.2を編集しましたが、いま振り返ってみればこれは大変貴重な記録になっています。土浦平和の会ホームページに1号から全部掲載されていますので、興味のある方は一度御覧ください。

会のニュースは会員に対する呼びかけと報告の役割だけでなく、それを配ることで役員と会員の出会いができること、紙上を通しての会員相互の交流という意味もあります。読み返してみると行事のお知らせと報告が中心ですが、会員からの寄稿も楽しいものがあります。会員から聞き取った市民運動の古い歴史や戦中、戦後の体験も記録されています。そうした意味で毎年の総会の議案でもニュースの発行を義務付けていると思います。

過去のことを思い出したり調べたりするのは大変手間のかかることですが、会のニュースがあれば記録を簡単に整理することができて便利です。今年日本平和委員会の取材を受けたのをきっかけにして「土浦平和の会15年の記録」をまとめて見ました。これもホームページに掲載されていますが、会のニュースがなかったらできなかったことです。今年の機関紙誌コンクールでホームページ部門の佳作に選ばれたのは、会のニュースが大きかったと思います。「継続は力」ぜひあなたの会でもニュースの定期発行をしてください。

9月9日9時9分 「戦争をしない誓い」の鐘つきと、 成瀬政博氏の講演

ごか平和友の会 青木不二子

善照寺の鐘楼に55人が集い、憲法前文と9条を唱和したあと、一人一人が鐘をつきました。

この後「9条世界会議」のよびかけ人の一人であり『週刊新潮』の表紙絵を11年間にわたり描き続けている画家、成瀬政博さんのお話を聞きました。9条のロゴマークは、初孫誕生の日に、安曇野の居宅から望む北アルプス連峰にすばらしい虹がかかっていた。その二つの感動が重なって、作品の発想につながったものだそうです。



「これまでの歴史は平和のために戦争に備えよ」というギリシャ・ローマ時代の格言をもっともなことと考えて実現してきた歴史である。核兵器による戦争抑止論もそうだ。然し近代的な兵器の出現で、昔と比べものにならない殺傷力がある。第一次、第二次世界大戦は幾千万人を殺した。こういう経験を経て国連憲章は「いかなる武力も使用することは違法である。」と定めた。人類の進歩と繁栄は、戦争という行為と、全く相いれないものであり、9条の輪で世界を、地球を、包みこみたい。

10・21 憲法学習会

名古屋高裁

「自衛隊イラク派遣違憲判決」と憲法

期日 10月21日(火) 18:30

場所 水戸市民会館

講師 戸張 順平 弁護士

主催：茨城県憲法改悪反対共同センター

入場無料 お誘いあわせご参加ください

11/3

秋の市民集会在延期となりました

毎年、秋に行われる「米軍機くるな、茨城実行委員会」主催の秋の市民集会在今年延期となりました。

9月18日に開催された実行委員会の会議では、国会解散・総選挙活動と重なり準備が充分出来ないとの判断で来年の2月に延期する事が決まりました。12月の段階で会議をもって具体的にする事になりました。

事務局雑感

総選挙近し、なごり構わすの議席確保、後期高齢者医療制度見直し・廃止、消費税増税見送り、中小企業・農業の「ハフマキ」政策…テロ特別措置法は少しのあいだ神隠し。あまりにも選挙目当てのお手盛り「公約」…選挙のないときだったら信用するのだが…問題はその財源は何処にあるのか。しかし、摩訶不思議である。政権与党の自民党・公明党、次期政権をねらう民主党も、毎年5兆円もの防衛関係費(軍事費)を削減するのか、しないのか一切ノーコメント。マスコミもなぜ報道しない。都合悪いのはフタ。総選挙は恰好の政治議論の場、ほんとうに「戦争に協力して平和はお金で買えるのか」とうか。平和委員会らしく、大いに話し合おう。(伊)